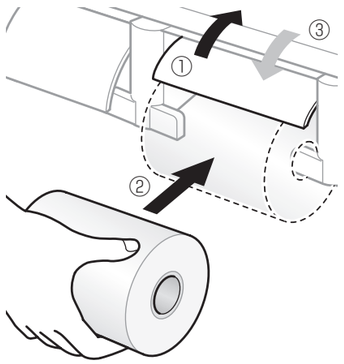
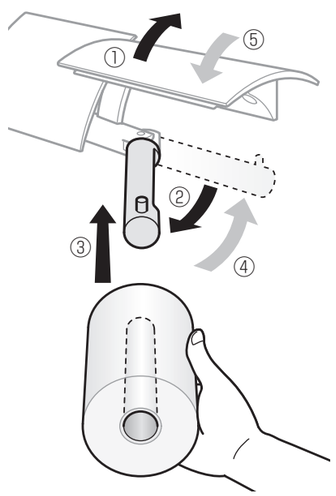
使いかた 紙巻器・キャビネット扉

トイレットペーパーをセットする

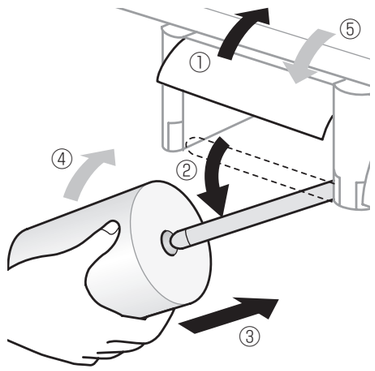
樹脂製



メタル製

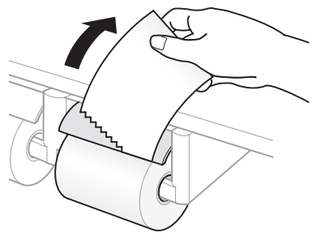


芯なしペーパー対応品(樹脂製)



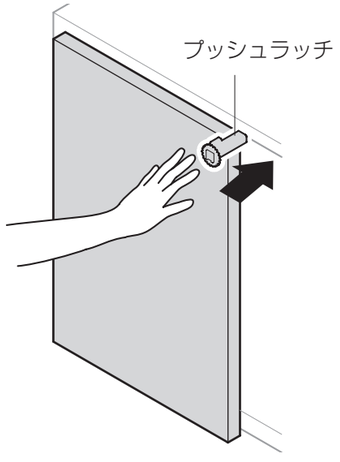
トイレットペーパーは、片手でカット。

※ トイレットペーパーの種類により、
切りにくい場合があります。



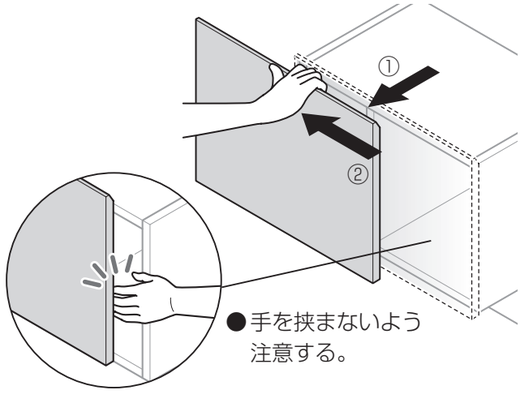
キャビネットの扉を開ける

プッシュラッチ付近を押す。



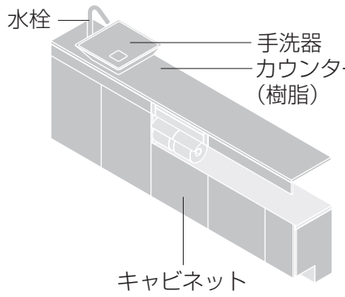
サイドキャビネット（ハーフ）

・システムシリーズ（側面設置）のみ。

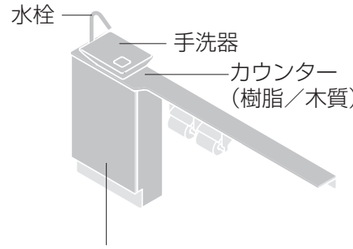


お手入れの前に 使える洗剤・道具

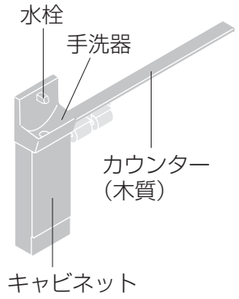
システムシリーズ



セレクトシリーズ



スリムタイプC



日常のお手入れには

柔らかい布

中性洗剤

■ 水栓表面の水あかなどには
「TOTO 蛇口まわりのクリーナー」THYZ3 をおすすめします。
・希望小売価格 1,155 円（税込み）
・お求めは、お近くの TOTO ショールーム、または TOTO メンテナンス（株）TOTO パーツセンター（裏表紙）にお尋ねください。
・品番や価格は、予告なく変更になることがあります。
・塗装品および印刷部には使用できません。

TOTO 蛇口まわりの
クリーナー

使えない洗剤・道具

		樹脂カウンター	キャビネット 木質カウンター	手洗器	水栓	
					メッキ品	樹脂品
洗剤	酸性･アルカリ性の洗剤（塩素系含む）	×	×	×	×	×
	研磨剤入り洗剤	×	×	×	×	×
	シンナー･ベンジン	×	×		×	×
	住宅用洗剤	×	×		×	×
	トイレ用洗剤	×	×		×	×
道具	金属製のブラシ･たわし（スチールウール）	×	×	×	×	×
	紙やすり	×	×	×	×	×
	たわし･ナイロンたわし	×	×		×	×
	研磨剤付きナイロンたわし	×※	×	×	×	×
	メラミンスポンジ	×※	×			×
	乾いた布		×			×
	トイレットペーパー		×			×

※ マーブライトカウンター（パルフェ・クリスタル）には使えます。

お手入れ　水栓・センサー部など

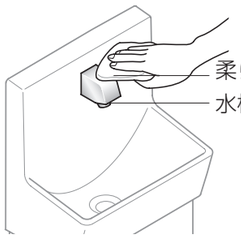
※自動水栓は搭載品のみ

手洗器・キャビネット・カウンター・ビルトインリモコン・紙巻器

① うすめた中性洗剤をつけてふく
② 水ぶきのあと、からぶきする

・間口調整フィラーの切断面の汚れがひどいときは、白い消しゴムで消す。

水栓

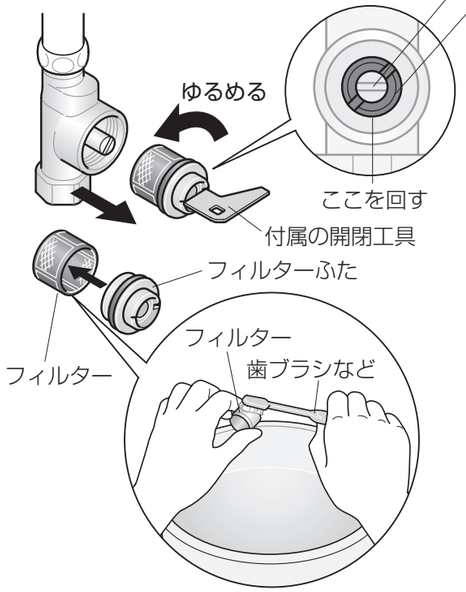


■軽い汚れの場合
水またはぬるま湯に浸した柔らかい布をよく絞って、スパウトおよびセンサー部の汚れをふき取ってください。

■ひどい汚れの場合
適量に薄めた中性洗剤を含めた柔らかい布で汚れをふき取ったあと、水ぶきしてください。

給水フィルター（自動水栓の場合）

■水量が少なくなってきたら…



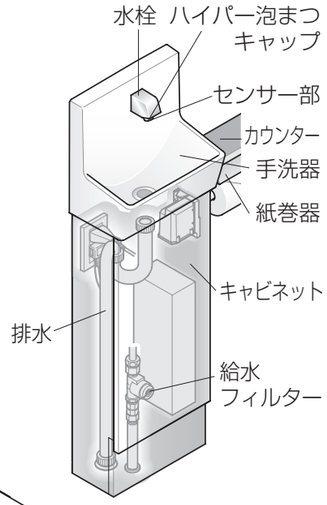
① 止水栓を閉める（P.11）
② フィルターふたを外す
・水がこぼれることがあるので、ぞうきんなどを用意する。
③ フィルターを外し、掃除する
・洗剤は使わない。
・フィルターに無理な力を加えない。（変形の原因）
④ フィルター・ふたを元どおり取り付ける
⑤ 止水栓を開ける(P.11)
・止水栓・配管接続部から水漏れがないか、確認する。

・フィルターの汚れ・目詰まりがひどいときは、交換する。(P.28)

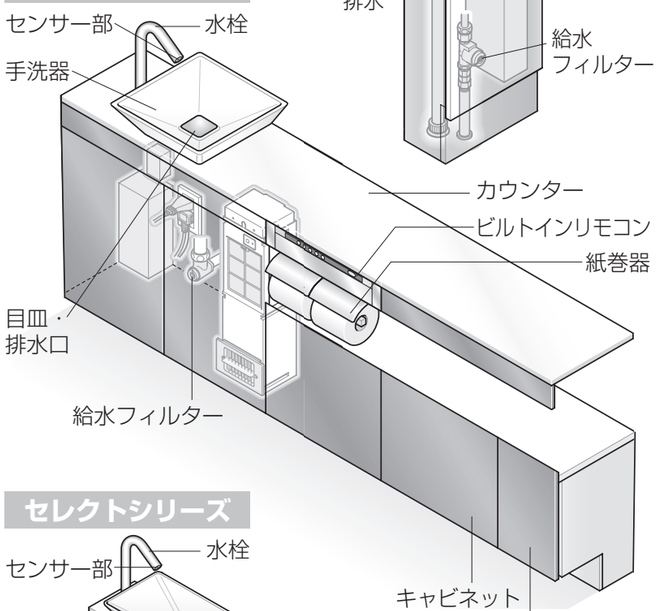
⚠注意

禁止　止水栓を開けたまま、給水フィルターを外さない
（水が噴き出し、家財などをぬらす財産損害発生の原因）

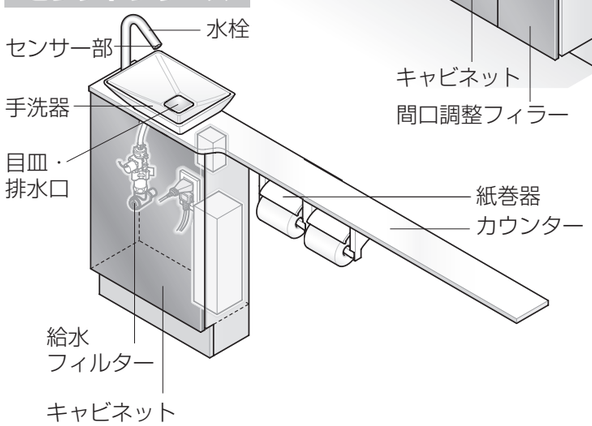
スリムタイプC



システムシリーズ

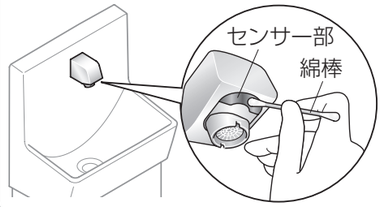


セレクトシリーズ



●システムシリーズ・セレクトシリーズの自動水栓の、お手入れは（自動水栓の取扱説明書参照）
●電気温水器の、お手入れは（電気温水器取扱説明書参照）
●ビルトイン室内暖房の、お手入れは（ネオレストの取扱説明書参照）

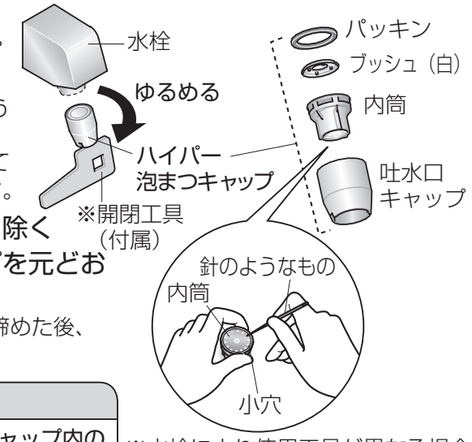
センサー部（自動水栓）



① 止水栓を閉める（P.11）
② 綿棒で水ぶきする
・ひどい汚れは、うすめた中性洗剤をつけてふいた後、水ぶきする。
・センサー面を傷つけないよう注意する。

泡まつキャップ

① 止水栓を閉める(P.11)
② ハイパー泡まつキャップを外し、分解する
・センサー面を傷つけないよう注意する。
・パッキンを針金などで外してから、ブッシュ・内筒を外す。
③ 内筒の小穴のゴミを取り除く
④ ハイパー泡まつキャップを元どおり組み立て、取り付ける
・取り付けは、まず手で固く締めた後、開閉工具で約 90° 締める。

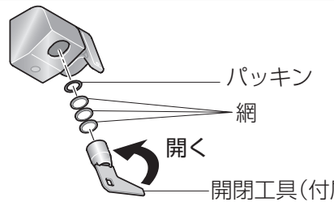


※水栓により使用工具が異なる場合があります。
※レバー式水栓の場合はスパナ等で開閉してください。

⚠注意

必ず守る　パッキンは、吐水口キャップ内の溝に挿入する
（水漏れで家財などをぬらす財産損害発生の原因）

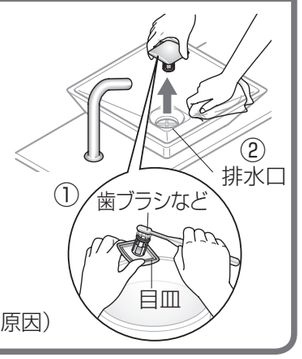
整流キャップ（Jシリーズ）



・吐水口キャップを外し、網に詰った汚れをブラシなどで取り除いてください、

目皿・排水口まわり

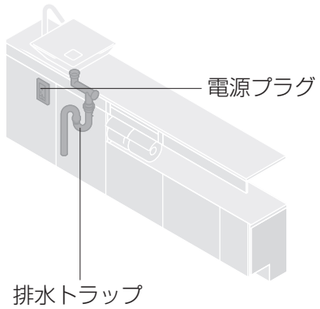
・目皿があるのは、ベッセルタイプ（システムシリーズ）とM／Lサイズ（セレクトシリーズ）のみです。
・カビ・水あかなどは一度付着すると落としにくいので、こまめにお手入れしてください。

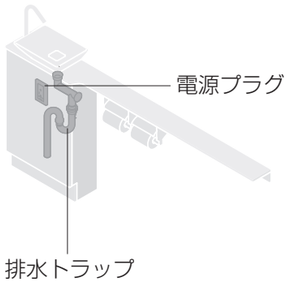


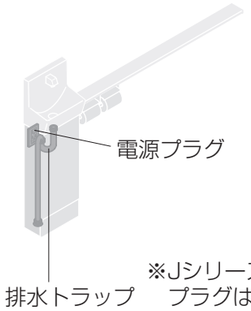
① 目皿を引き抜きゴミを取る
② 目皿・排水口まわりを柔らかい布でふき
目皿をはめ込み、しっかり押さえつける
・目皿を落とさないよう注意する。(手洗器が傷つく原因)

お手入れ 手洗器排水トラップなど

システムシリーズ	セレクトシリーズ	スリムタイプC/Jシリーズ

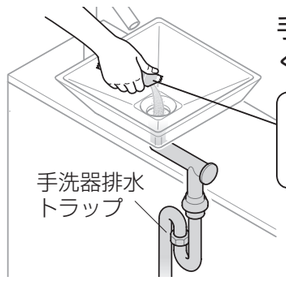






※Jシリーズには電源プラグはありません。

手洗器排水トラップ



手洗器の水はけが悪くなったら洗浄する

市販の弱アルカリ性「排水パイプ用洗浄剤」（粉末タイプ）

⚠注意

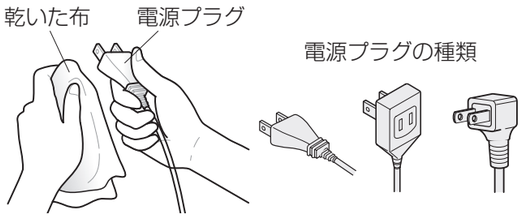
禁止

アルカリ性の排水パイプ洗浄剤（液体タイプ）は使わない

（排水管を傷め、水漏れで家財などをぬらす財産損害発生の原因）

電源プラグ

① 電源プラグを抜く
② 刃などのほこりを取る
③ プラグを、根元まで差し込む



⚠警告

必ず守る

●電源プラグのお手入れは、コンセントから抜いて行う
（感電の原因）

●コンセント・電源プラグのほこりなどを取り除き、根元まで差し込む
（火災・感電の原因）

禁止

●水をかけたり、酸性・アルカリ性洗剤、シンナーなどは使わない
（火災・感電・故障・損傷の原因）

床

水ぶきする

⚠注意

必ず守る

床に落ちた露・洗剤・水などは、よく絞った柔らかい布でふく
（床のシミ・腐食の原因）

こんなときは

疑問に思ったとき、困ったときに

■冬場の凍結を防ぐには？
■定期的な点検の方法は？
■扉のすき間が気になってきたら？
■故障かな？と思ったら？